

AMP. & TUNER

トリオのアンプ、チューナー
音楽体験を通してあなたと語ります。

オーディオは、アンプ、チューナーともに、蓄積された技術や音楽体験に裏付けられて、改良に改良を加えられてきました。それにとめない、トリオではより高次元での問題を発掘、提起してきました。アンプでいえば位相伝送や音像定位、チューナーでいえば広帯域にわたっての低歪率化などがあげられます。トリオの技術陣は、独自のダイナミッククロストーク理論の確立をはじめとする新技術や新素材、また長年培ってきたFM技術・オーディオ技術を縦横に駆使。音楽体験を通じて、聴く人と深い対話のできるオーディオ機器に仕上げました。

7300 価格 ¥ 65,000



理論に基づいて左右独立セパレートアップです。左右2個の電源トランスと本使用したゆとりある電源部。歪率両ch動作8Ωの実効出力を保証するリ化を許さないFET差動増幅ICL方式を最重視で設計された回路構成です。

特長

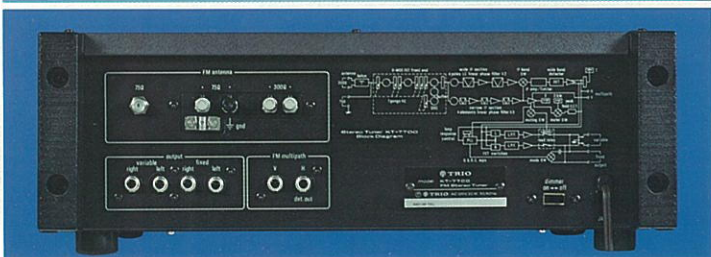
- 初段FET差動増幅ICL方式イコライザ：位相特性や過渡応答など、すぐれた特性を発揮するICL方式を採用しました。イコライザと入力端子を直結したダイレクトコネクションにより、すぐれた音質と高SN比を得ています。
- 全段直結+純コンプリメンタリー-OCL回路：パワーアンプ部は「初段差動増幅」+「定電流駆動A級増幅」+「純コンプリメンタリー・パワーダーリントブロック」による全段直結OCL回路。実効出力65W+65W(20Hz~20kHz両ch動作8Ω)、とくに1kHz10W出力時8Ωで0.08%以下の低歪率設計です。
- アッテネーターボリューム
- 18Hz:12dB/octサブニック・フィルター
- スルーサーキットつきテプダビング回路

価格

部出力歪(AUX)1V出力時0.04% ●許容最大入力210mVr.m.s.(1kHzPHONO歪率0.1%) ●周波数特性 TUNER・AUX・TAPEPLAY 20Hz~40kHz+0dB-0.5dB PHONO RIAA 偏差±0.3dB ●トーンコントロール BASS 150Hz~50Hz ±7.5dB 400Hz~100Hz、±7.5dB TREBLE 3kHz~10kHz ±7.5dB 6kHz~20kHz ±7.5dB ●フィルター LOW 18Hz~40Hz 12dB/oct HIGH 8kHz 12dB/oct ●ラウドネスコントロール-30dB出力時50Hz+3dB/-6dB/+10dB

【電源部その他】 ●電源電圧 電源周波数、100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力(電気用品取締法に基づく表示)170W ●電源コンセント電源スイッチ運動2、非運動1 ●寸法 430×149×376(幅×高さ×奥行)mm ●重量 14kg

FM専用ステレオ・チューナー KT-7700 価格 ¥ 78,000



このチューナー、伝送系を感じさせない音質重視のFM専用チューナーです。まずオーディオを強烈に意識して徹底した低歪率を実現。つづいて希望電波を正確に選択して復調する過程であらゆる妨害を抑える妨害排除能力、そしてすぐれた諸性能を最大限に発揮させる安定性・信頼性、音のよさをフルに引き出すファンクションの充実...あらゆる面から総合的に追求しつくされたチューナーです。FMライブ番組を選んで音のよさをお楽しみください。

主な特長

- 5MHz以上、広帯域検波のIF段 新開発マルチプリケーティブ・ディスクリミネーターを採用。検波帯域が5MHz以上で、しかも歪率0.04%以下の範囲が1MHz以上とわけて低歪率の広帯域特性を示し、SN比も良好です。また高選択度特性と低歪率を両立させるためにIFの帯域2段切替を装置。WIDEバンドには8ポールLC集中フィルターを採用。選択度35dBを確保しながら0.1%以下の低歪率を実現しました。NARROWバンドには12素子セラフィルを使用、110dBの高選択度特性を得ています。
- 精密7連バリコン フロントエンドは発振回路を内蔵した周波数直線7連バリコンを使用したシングル・ダブル・トリプルチューン構成です。
- トラッキングエラー、ギャングエラーを抑えた精密7連バリコンとオーディオの新素材である小容量負荷のD.D.MOS型FETにより、低歪率特性をそこのことなく、すぐれた妨害排除能力を示しています。
- トリオ独自のFETスイッチング方式D.S.D.C. 左右のセパレーションを独立して調整しているトリオ独自のFETスイッチング方式D.S.D.C.をMPX部に採用しています。ループ応答自動切替式PLLと相まってセパレーション特性は50Hz~10kHzで45dB以上、1kHzでは50dBとすぐれています。
- dB表示付きのデベエーションメーター
- マルチバスメーター
- ディマースイッチ
- ミラー付290mmロングダイヤルスケール

主な定格

【FM部】 ●受信周波数76MHz~90MHz ●アンテナインピーダンス 300Ω平衡 75Ω不平衡 ●SN比50dBクワイティング感度2.8μV(MONO)30μV(STEREO) ●感度(IHF規格)1.5μV(300Ω)0.8μV(75Ω) ●歪率(100%変調)WIDE 1kHz0.08%(MONO)0.1%(STEREO)50Hz~10kHz0.1%(MONO)0.15%(STEREO)15kHz0.15%(MONO)0.4%(STEREO) ●SN比(100%変調)1mV入力 78dB(MONO)75dB(STEREO) ●イメージ比120dB ●選択度(IHF規格)110dB(NARROW)400kHz60dB(300kHz)35dB(WIDE)400kHz ●IF妨害比 120dB ●ハーモニックスプリアス120dB ●AM抑圧比 65dB ●キャプチャーレシオ 1.0dB(WIDE)1.5dB(NARROW) ●ステレオ・セパレーション 50dB(WIDE)1kHz) 45dB(50Hz~10kHz)40dB(15kHz)45dB(NARROW)1kHz) ●キャリアリレーゲージ70dB ●周波数特性 50Hz~10kHz(±0.2dB)30Hz~15kHz(+0.2dB,-1.2dB)

【出力およびインピーダンス】 ●FM(400Hz100%変調)可変0~1.5V1.2kΩ固定0.75V1.0kΩ ●FM DET OUT 0.3V ●マルチバス出力0.3V(H)0.1V(V)

【電源部その他】 ●電源電圧 電源周波数 100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力(電気用品取締法に基づく表示)22W ●寸法 430×149×376(幅×高さ×奥行)mm ●重量8.5kg

AM・FMステレオ・チューナー KT-7500 価格 ¥ 48,000



遠距離受信でも強電界の受信においても安定した受信能力と同時に、強力な妨害排除能力を発揮するチューナーです。フロントエンドには、デュアルゲートMOS型FETとF直4連バリコンを採用。1.8μV(IHF)の高感度と3Vの強電界でも十分に受信可能な大入力特性を示しています。また70dB(IHF)の相互変調をはじめ、すぐれた妨害排除能力を示しています。強力な電波をだす隣接局がある場合でも、安定した受信ができるチューナーです。

主な特長

- デュアルゲートMOS・FET使用FMフロントエンド：安定性にすぐれたデュアルゲートMOS型FETと周波数直線型4連バリコンを使用したFMフロントエンド。1.8μV(IHF)の高感度と、3Vの強電界でも十分に受信可能な大入力特性を示し、遠距離受信も強電界受信にもすぐれています。また70dB(IHF)の相互変調をはじめ、スプリアス妨害比90dB、イメージ比85dBとすぐれた妨害排除能力を示しています。
- 広帯域な雑音歪率特性を発揮するIF段 群遅延特性にすぐれたフェイザリア6素子フィルターとLC回路を採用 80dBの高選択度特性を得ています。また帯域の広いクォドラチャー検波回路を採用し、低歪率特性を得ると同時に、オフセット電圧を調整し、同調ズレを正して、広帯域にわたって0.1%(MONO)0.2%(STEREO)のすぐれた歪率特性を実現。
- PLLと左右分離L.P.F.採用のMPX部 パイロット信号を検出するさいのトラッキングフィルター作用により低歪率が得られるPLLをMPX部に採用、安定したセパレーションを得ています。またノルトン変換した新開発の左右分離型L.P.F.(ローパスフィルター)により周波数特性をそこのことなくキャリアリレー抑圧比を65dB以上と改善。音質にすぐれたMPX部に仕上げました。
- FETによるFMミューティング
- スプリアストラップ回路、新開発セラフィルによる混信つよいAM部
- 270mmの超ロングダイヤルスケール

主な定格

【FM部】 ●受信周波数 76MHz~90MHz ●アンテナインピーダンス 300Ω平衡 75Ω不平衡 ●SN比50dB クワイティング感度 3.8μV(MONO) 45μV(STEREO) ●感度(IHF規格)1.8μV ●歪率 400Hz 100%変調 0.1%(MONO)0.2%(STEREO) ●SN比100%変調1mV入力75dB(MONO)68dB(STEREO) ●イメージ比 85dB ●選択度(IHF規格)80dB ●IF妨害比 90dB ●ハーモニックスプリアスレスポンス90dB ●AM抑圧比 60dB ●キャプチャーレシオ 1.0dB ●ステレオ・セパレーション45dB(400Hz)35dB(50Hz~10kHz) ●キャリアリレーゲージ 65dB ●周波数特性50Hz~10kHz(+0.2dB,-0.3dB)30Hz~15kHz(+0.2dB,-1.5dB)

【AM部】 ●受信周波数 520kHz~1605kHz ●感度(IHF規格)18μV ●歪率0.5% ●SN比30% 変調1mV入力50dB ●イメージ比60dB ●選択度(IHF規格)35dB

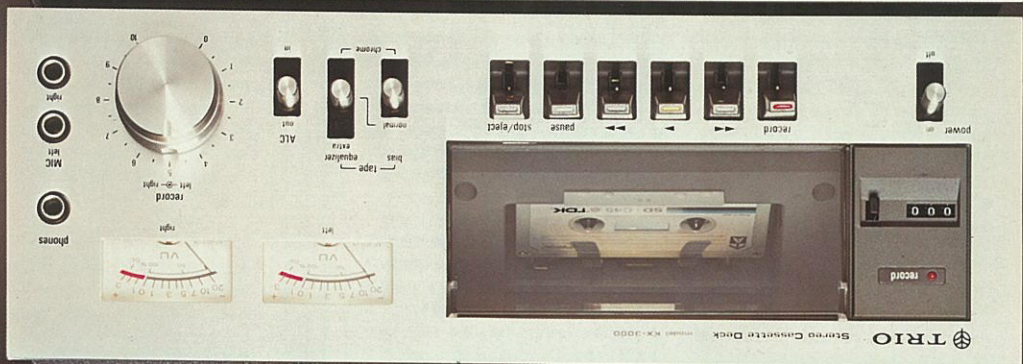
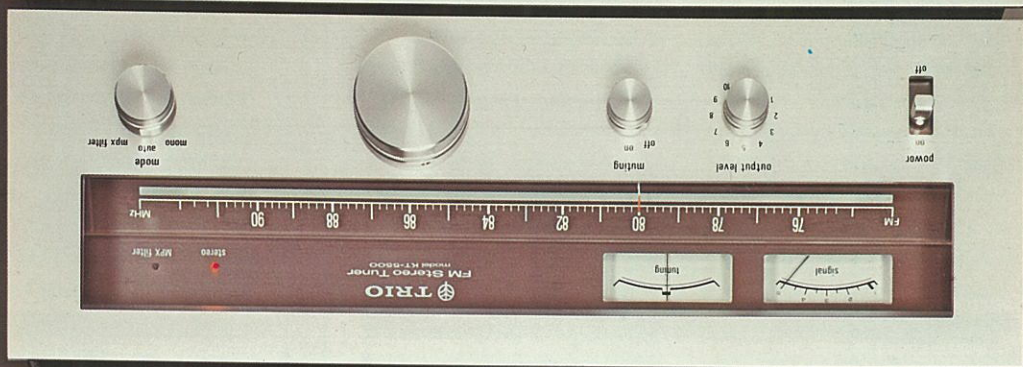
【出力およびインピーダンス】 ●FM 400Hz 100%変調0~1.2V ●AM 400Hz 30%変調0~0.3V ●FM DET OUT 250mV 1.5kΩ ●マルチバス出力 0.2V 1kΩ ●出力インピーダンスAM、FM 2.5kΩ

【電源部その他】 ●電源電圧 電源周波数 100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力(電気用品取締法に基づく表示)13W ●寸法 430×149×376(幅×高さ×奥行)mm ●重量 8kg

★ 価格・意匠は改善のため予告なく変更することがあります。

INTEGRATED AMP. & TUNER

TRIO®



AMは、FMの音質を充実
したい、という目的のためFM専用
KT-5500 主な定格 ●SN比50dB(77.7dB) ●FM感
度1.7μV(HF) ●歪率(400Hz)100%変動0.1%
感度3.7μV(MONO)43μV(STEREO) ●FM感
度は、回路構成として
は共振回路を内蔵したF直5連
リコ、7.5kΩ(モノ)ニ7.8素子7.4
入力75dB(MONO)70dB(STEREO) ●1メ
ルターなどの回路素子をふんだん
に使い、回路構成もFM専用として
スリットレス120dB ●AM抑圧比60dB
 ●キャッチレス1.0dB ●ステレオセパ
レーション45dB(400Hz)37dB(50Hz-10kHz)
 ●キャリブレーション ●重畳5.7kg
(高さ)255(奥行)mm ●重畳5.7kg
生のためFM専用チューナーです。

KT-5500 価格 ¥38,000

別売ユニット・チューナー

イコライザーは初段FET差動増幅
ICL方式を採用。位相特性や過渡
特性を大幅に改善すると同時に、
KA-5500 主な定格 ●帯域有効出力55W+55W
(20Hz-20kHz) ●全高調波歪率0.1%(定格出力
時) ●0.06%(1W出力時) ●20kHz-20kHz
 ●出力帯域特性5Hz-40kHz(HF) ●SN比100
dB(HF) ●入力感度/インピーダンス
再生してもゆとり十分な設計です。
ス/SN比PHONO2.5mV/50kΩ/76dB(5mV
実効出力は55W+55W(20Hz-20kHz
両動作8Ω)。極小出力から7ル
ハ7まで迫力ある音を再生します。

KA-5500 価格 ¥49,800

別売ユニット・SRA-3000 価格 ¥4,500

*写真のセットはフロントロー・チャンネル・カセットデッキKX-3000...価格 ¥42,000

INTEGRATED

インテグレートッドアンプ **KA-9300** 価格 ¥150,000



現時点で考えられるすべてのオーディオ理論や技術、もてるすべてのノウハウを駆使して完成したインテグレートッドアンプKA-9300。まずパワーアンプ部には「究極の増幅回路」と目されるDCアンプを採用。またモノアンプ思想が生んだ左右完全2電源を搭載、独自のダイナミッククロストーク理論をさらに推し進めてイコライザーからパワーアンプまで、完全に左右の電源を分離しています。トリオのオーディオ観をはっきりと形にしたアンプです。

主な特長

●DCアンプ

KA-9300のパワーアンプ部は、文字どおり、0Hz(直流)から70kHzまで+0dB、-1dB以内で増幅するDCアンプです。信号系にも、NFループ内にも、時定数を形成するコンデンサーが入っていません。コンデンサーの時定数が引き起こす位相差を追放し、位相差に起因するヒズミをことごとくシャットアウトしています。

●左右完全2電源

KA-9300では、微小信号を扱うイコライザー、トーンアンプから、ハイパワーを扱うパワーアンプまで、すべての電源を左右に分離。打楽器などのどんなパルス状の大信号がはいても、じつにしっかりした定位感を得ています。

●実効出力120W+120W、歪率0.05%

パワーアンプ部の構成は〈初段FET差動増幅〉+〈定電流駆動A級増幅〉+〈純コンプリメンタリー・パラレルプッシュアップ増幅〉によるICL・OCL・DCアンプ。歪率0.05%以内で20Hz~20kHzまで120W+120Wを保証します。

●オールFET ICL方式イコライザー

回路構成は初段差動増幅4段直結オールFET ICL方式。位相まわりを改善し、温度特性や歪率特性を大幅に改善しています。

●トロイダルトランス2個と18,000μFの大容量コンデンサーを4本使用した、120W+120Wアンプにふさわしい電源部。

●トーンジャンプつきICL方式トーンコントロール ●音質重視のスピーカーダイレクト端子 ●金メッキPHONO入力端子

主な定格

〔パワーアンプ部〕 ●実効出力120W+120W (20Hz~20kHz両ch動作 8Ω) 125W+125W (1kHz両ch動作 8Ω) 140W+140W (20Hz~20kHz両ch動作 4Ω) ●全高調波歪率0.05% (定格出力時 8Ω) 0.03% (20Hz~20kHz 1W出力時 8Ω) ●混変調歪率0.05% (定格出力時 8Ω) 0.05% (20Hz~20kHz 1W出力時 8Ω) ●出力帯域特性 (IHF規格) 5Hz~50kHz ●周波数特性DC~70kHz+0dB-1dB ●SN比 (IHF Aカーブ) 110dB ●入力感度およびインピーダンス1.0V/50kΩ ●ダンピングファクター-50, 80(DIRECT端子) ●最適負荷インピーダンス4Ω~16Ω
〔プリアンプ部〕 ●入力端子(感度/インピーダンス/SN比(IHFAカーブ)) PHONO1 2.5mV/30~50/100kΩ/76dB (5mV入力) PHONO2 2.5~5.0mV/50kΩ/76dB (5mV入力) TUNER 150mV/50kΩ/96dB AUX 150mV/50kΩ/96dB TAPE PLAY 150mV/50kΩ/96dB ●出力端子(出力レベル/出力インピーダンス) TAPE REC PIN 150mV/600Ω TAPE REC DIN

30mV/80kΩ ●プリアウト出力インピーダンス 2.5kΩ以下 ●プリアンプ部 出力歪0.02%(1V出力時) ●許容最大入力220mV(1kHz PHONO1歪率0.05%) 220~440mV(1kHz PHONO2歪率0.05%) ●周波数特性 TUNER・AUX・TAPEPLAY 7Hz~50kHz+0dB-1dB PHONO RIAA 偏差±0.2dB ●トーンコントロール BASS 150Hz (40Hz±7.5dB) 400Hz (100Hz±7.5dB) TREBLE 3kHz (10kHz±7.5dB) 6kHz (20kHz±7.5dB) ●フィルター HIGH 8kHz 12dB/oct LOW 40Hz 12dB/oct SUBSONIC 18Hz 12dB/oct ●ラウドネスコントロール(定格出力-30dB) 100Hz(1)+2dB(2)+4dB(3)+6dB(4)+8dB ●アッテネーター 0. -15dB, -30dB
〔電源部その他〕 ●電源電圧 電源周波数100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力290W (電気用品取締法に基づく表示) ●電源コンセント 電源スイッチ連動2(200W)電源スイッチ非連動1(100W) ●寸法440×154×393(幅×高さ×奥行) mm ●重量19kg

インテグレートッドアンプ **KA-7500** 価格 ¥89,800



★キャリングハンドルD-7は別売価格 ¥3,000(左右一組)

音の決め手として重要なイコライザーを重視(FFT差動増幅段)+〈PNP+NPN A級増幅2段〉の3段直結ICL回路を採用しました。位相特性や過渡特性を大幅に改善すると同時にすぐれたイコライザー特性を得ています。またパワーアンプは全段直結OCL回路。とくに出力段の〈純コンプリメンタリー・パワーダーリントンブロック〉はトリオのオリジナルデバイスです。80W+80Wのフルパワーでも、極小出力時でも力強く高品位な音を再生します。

主な特長

●初段FET差動増幅ICL方式イコライザー

初段差動増幅にFETを用いることにより、入力コンデンサーを削除してインプットと直結。さまざまなヒズミや雑音の原因を排除することに成功しました。さらに±25Vの高電圧を加えて許容最大入力260mVと広いダイナミックレンジを確保しています。

●80W+80W(20Hz~20kHz両ch動作8Ω歪率0.1%)

パワーアンプ部は〈初段差動増幅〉+〈A級増幅〉+〈定電流〉+〈純コンプリメンタリー・パワーダーリントン〉による全段直結OCL回路。とくに出力段に採用したパワーダーリントンブロックはファイナルトランジスタとコンプリメンタリーさらにトリオ独自のリミッター・プロテクションを内蔵したトリオのオリジナルデバイス

です。80W+80W(20Hz~20kHz両ch動作8Ω歪率0.1%)のハイパワーを得ると同時に無信号電流もパワーダーリントン内で調整され、安定性が飛躍的に向上しています。電源部には、レギュレーションのよい大型トランスと15,000μFの大容量コンデンサーを2本使用。ハイパワー時代のエネルギー源にふさわしい設計です。

●選択NFB型トーンコントロール

トーンアンプはローノイズオペレーショナルアンプを使用した±2電源方式を採用。トーンディフューズポジションではCR素子がはずれてフラットなバッファアンプとなります。

●聴感に忠実なパワーメーター

●アッテネーターボリューム

●20Hz:12dB/octサブソニック・フィルター

主な定格

〔パワーアンプ部〕 ●実効出力 80W+80W (20Hz~20kHz両ch動作 8Ω) 85W+85W (1kHz両ch動作 8Ω) 110W+110W (1kHz両ch動作 4Ω) ●ミュージックパワー-240W (IHF規格 8Ω) 380W (IHF規格 4Ω) ●全高調波歪率0.1% (定格出力時) 0.04% (定格出力-3dB時 8Ω) ●混変調歪率0.1% (定格出力時 8Ω) ●出力帯域特性 5Hz~40kHz (IHF規格) ●SN比100dB (IHFAカーブ) ●入力感度およびインピーダンス1.0V/50kΩ ●ダンピングファクター-30 ●最適負荷インピーダンス4Ω~16Ω
〔プリアンプ部〕 ●入力感度/インピーダンス/SN比(IHFAカーブ) PHONO1 2.28mV/50kΩ/77dB (5mV入力) TUNER 150mV/50kΩ/90dB AUX 150mV/50kΩ/

90dB TAPEPLAY 150mV/50kΩ/90dB ●出力レベル/出力インピーダンス TAPE REC PIN 150mV 600Ω ●PHONO 許容最大入力 260 mVrms (1kHz 0.1%歪率) ●周波数特性 TUNER・AUX・TAPE PLAY 20Hz~20kHz +0dB-0.5dB PHONO RIAA 偏差±0.3dB ●トーンコントロール BASS 100Hz±10dB TREBLE 10kHz±10dB ●サブソニック・フィルター-20Hz 12dB/oct ●ハイフィルター 10kHz 12dB/oct
〔電源部その他〕 ●電源電圧、電源周波数100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力180W (電気用品取締法に基づく表示) ●電源コンセント電源スイッチ連動2 電源スイッチ非連動1 ●寸法430×149×376(幅×高さ×奥行) mm ●重量 16kg

インテグレートッドアンプ **KA-**



★キャリングハンドルD-7は別売価格 ¥3,000(左右一組)

トリオ独自のダイナミック・クロストーク電源を搭載したインテグレートッド10,000μFの大容量コンデンサーを0.1%以内で65W+65W(20Hz~20W)パワーアンプ部。レコード再生で音質のイコライザーアンプなど、すべてが

●左右独立セパレート電源

左右チャンネルにそれぞれ独立した電源トランスを採用し、10,000μFの大容量コンデンサーを4本使用、ハイパワー化の最大の目的である音質の改善を果すために、パワーアンプ部の電源を左右に独立させました。いままでオーディオの謎といわれていたダイナミッククロストーク歪にメスをいれ、音像定位と音の分解能を大幅に改善しています。

●BASS・TREBLE分離NFB型トーンコントロール

BASS、TREBLEの各コントロール回路を分離独立させたため、相互間の干渉を防ぎ、シャープなコントロール特性を得ています。また新設計のロジックAND回路により、BASS・TREBLEとも完全にトーンジャンプすることができま

主な定格

〔パワーアンプ部〕 ●実効出力65W+65W (20Hz~20kHz両ch動作 8Ω) 70W+70W (1kHz両ch動作 8Ω) ●全高調波歪率0.1% (定格出力時 8Ω) 0.04% (1W出力時20Hz~20kHz 8Ω) ●混変調歪率0.1% (定格出力時 8Ω) ●出力帯域特性 5Hz~60kHz (IHF規格) ●SN比110dB (IHF Aカーブ使用) ●入力感度およびインピーダンス1.0V/50kΩ ●ダンピングファクター-30 ●最適負荷インピーダンス4Ω~16Ω
〔プリアンプ部〕 ●入力端子(感度/インピーダンス/SN比IHFAカーブ) PHONO2.5mV/50kΩ/76dB (5mV入力) TUNER 150mV/50kΩ/90dB AUX 150mV/50kΩ/90dB TAPE PLAY 150mV/50kΩ/90dB ●出力レベルTAPE REC PIN 150mV ●プリアウト出力インピーダンス 500Ω ●プリアンプ

TEGRATED AMP.

トリオのアンプ、
音楽体験を通し

50,000



すべてのノウハウ
まずパワーアンプ
のモノアンプ思想
とクロストーク理論を
左右の電源を
にアンプです。

は「初段FET差動
増幅」+「純コン
プッシュアップ増幅」
アンプ。歪率0.05%
まで120W+120W

「FETイコライザ」
幅4段直結オール
はわりを改善し、温
幅に改善しています。
個と18,000μFの
を4本使用した、
ふさわしい電源部。
CL方式トーンコン
のスピーカーダイレ

力端子

出力インピーダンス
部出力歪0.02%(1V
20mV(1kHz PHONO)
1kHz PHONO2歪率0.05%)
3-AUX・TAPEPLAY
dB PHONO RIAA 偏作
ロール BASS 150Hz
1z (100Hz±7.5dB)
kHz±7.5dB) 6 kHz
フィルター HIGH 8 kHz
12dB/oct SUBSONIC
ネスコントロール(定格
-2dB②+4dB③+6dB
-0.1-15dB-30dB
電圧 電源周波数100V
電圧290W(電気用品
)電源コンセント 電源
電源スイッチ非連動1
<393(幅×高さ×奥行)

インテグレートッドアンプ **KA-7500** 価格 ¥ 89,800



★キャリングハンドルD-7は別売価格 ¥ 3,000(左右一組)



音の決め手として重要なイコライザを重視。《FFT差動増幅1段》+《PNP+NPN A級増幅2段》の3段直結ICL回路を採用しました。位相特性や過渡特性を大幅に改善すると同時にすぐれたイコライザ特性を得ています。またパワーアンプは全段直結OCL回路。とくに出力段の《純コンプリメンタリー・パワーダーリントブロック》はトリオのオリジナルデバイスです。80W+80Wのフルパワーでも、極小出力時でも力強く高品位な音を再生します。

主な特長

- 初段FET差動増幅ICL方式イコライザ：初段差動増幅にFETを用いることにより、入力コンデンサーを削除してインプットと直結。さまざまなヒズミや雑音の原因を排除することに成功しました。さらに±25Vの高電圧を加えて許容最大入力260mVと広いダイナミックレンジを確保しています。
- 80W+80W(20Hz~20kHz両動作8Ω歪率0.1%)：パワーアンプ部は《初段差動》+《A級増幅》+《定電流》+《純コンプリメンタリー・パワーダーリント》による全段直結OCL回路。とくに出力段に採用した「パワーダーリントブロック」はファイナルトランジスタとコンプリメンタリーさらにトリオ独自のリミッタープロテクションを内蔵したトリオのオリジナルデバイス
- 選別NFB型トーンコントロール：トーンアンプはローノイズオペレーショナルアンプを使用した±2電源方式を採用。トーンディフュージョンではCR素子がはずれてフラットなバッファアンプとなります。
- 聴感に忠実なパワーメーター
- アッテネーターボリューム
- 20Hz:12dB/octサブソニック・フィルター

主な定格

- [パワーアンプ部] ●実効出力 80W + 80W (20Hz ~ 20kHz 両動作 8Ω) 85W + 85W (1kHz 両動作 8Ω) 110W + 110W (1kHz 両動作 4Ω) ●ミュージックパワー 240W (IHF規格 8Ω) 380W (IHF規格 4Ω) ●全高調波歪率 0.1% (定格出力時) 0.04% (定格出力時 8Ω) ●混変調歪率 0.1% (定格出力時 8Ω) ●出力帯域特性 5Hz ~ 40kHz (IHF規格) ●SN比 100dB (IHF規格) ●入力感度およびインピーダンス 1.0V/50kΩ ●ダンピングファクター 30 ●最適負荷インピーダンス 4Ω ~ 16Ω
- [プリアンプ部] ●入力感度/インピーダンス/SN比 (IHF規格) PHONO1: 2.8mV/50kΩ / 77dB (5mV入力) TUNER 150mV/50kΩ / 90dB AUX 150mV/50kΩ / 90dB TAPEPLAY 150mV/50kΩ / 90dB
- [電源部その他] ●電源電圧・電源周波数 100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力 180W (電気用品取締法に基づく表示) ●電源コンセント電源スイッチ連動2 ●電源スイッチ非連動1 ●寸法 430×149×376 (幅×高さ×奥行) mm ●重量 16kg

インテグレートッドアンプ **KA-7300** 価格 ¥ 65,000



★キャリングハンドルD-7は別売価格 ¥ 3,000(左右一組)



トリオ独自のダイナミック・クロストーク理論に基づいて左右独立セパレート電源を搭載したインテグレートッドアンプです。左右2個の電源トランスと10,000μFの大容量コンデンサーを4本使用したゆとりある電源部。歪率0.1%以内で65W+65W(20Hz~20kHz両動作8Ω)の実効出力を保証するパワーアンプ部。レコード再生で音質の劣化を許さないFET差動増幅ICL方式のイコライザアンプなど、すべてが音質最重視で設計された回路構成です。

主な特長

- 左右独立セパレート電源：左右チャンネルにそれぞれ独立した電源トランスを採用し、10,000μFの大容量コンデンサーを4本使用、ハイパワー化の最大の目的である音質の改善を果すために、パワーアンプ部の電源を左右に独立させました。今までオーディオの謎といわれていたダイナミッククロストーク歪にメスをいれ、音像定位と音の分解能を大幅に改善しています。
- BASS・TREBLE分離NFB型トーンコントロール：BASS、TREBLEの各コントロール回路を分離独立させたため、相互間の干渉を防ぎ、シャープなコントロール特性を得ています。また新設計のロジックAND回路により、BASS・TREBLEとも完全にトーンジャンプすることができます。
- 初段FET差動増幅ICL方式イコライザ：位相特性や過渡応答など、すぐれた諸特性を発揮するICL方式を採用しました。イコライザと入力端子を直結したダイレクトコネクションにより、すぐれた音質と高SN比を得ています。
- 全段直結+純コンプリメンタリーOCL回路：パワーアンプ部は《初段差動増幅》+《定電流駆動A級増幅》+《純コンプリメンタリー・パワーダーリントブロック》による全段直結OCL回路。実効出力65W+65W(20Hz~20kHz両動作8Ω)と、1kHz 10W出力時8Ωで0.08%以下の低歪率設計です。
- アッテネーターボリューム
- 18Hz:12dB/octサブソニック・フィルター
- スルーサーキットつきテープダビング回路

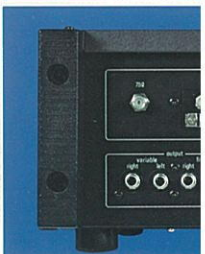
主な定格

- [パワーアンプ部] ●実効出力 65W + 65W (20Hz ~ 20kHz 両動作 8Ω) 70W + 70W (1kHz 両動作 8Ω) ●全高調波歪率 0.1% (定格出力時 8Ω) 0.04% (1W出力時 20Hz ~ 20kHz 8Ω) ●混変調歪率 0.1% (定格出力時 8Ω) ●出力帯域特性 5Hz ~ 60kHz (IHF規格) ●SN比 110dB (IHF規格) ●入力感度およびインピーダンス 1.0V/50kΩ ●ダンピングファクター 30 ●最適負荷インピーダンス 4Ω ~ 16Ω
- [プリアンプ部] ●入力端子(感度/インピーダンス/SN比 IHF規格) PHONO2: 5mV/50kΩ / 76dB (5mV入力) TUNER 150mV/50kΩ / 90dB AUX 150mV/50kΩ / 90dB TAPE PLAY 150mV/50kΩ / 90dB
- [電源部その他] ●電源電圧・電源周波数、100V 50Hz/60Hz ●定格消費電力 (電気用品取締法に基づく表示) 170W ●電源コンセント電源スイッチ連動2、非連動1 ●寸法 430×149×376 (幅×高さ×奥行) mm ●重量 14kg

FM専用ステレ



★キャリングハンドルD-7は



このチューナー、伝
まずオーディオを強
を正確に選択して後
ですぐれた諸性能を
きだすファンクシ
チューナーです。F

●5MHz以上、広帯域
新開発マルチプリー
ミネーターを採用。
以上で、しかも歪率0.
1MHz以上と極めて低
を示し、SN比も良好
度特性と低歪率を両
の帯域2段切換を設
には8ポールLC集中
選択度35dBを確保し
低歪率を実現しまし
には12素子セラフィ
の高選択度特性を得
●精密7連バリコン
フロントエンドは発
周波数直線7連バリ
クル・ダブル・トリプ

[FM部] ●受信周波数7
テナインピーダンス 300
●SN比50dBクワイティ
NO) 30μV (STEREO) ●
(300Ω) 0.8μV (75Ω) ●歪
1kHz±0.08% (MONO) 0.
~10kHz±0.1% (MONO)
15kHz±0.15% (MONO) 0
比 (100%変調1mV入力)
(STEREO) ●イメージレ
規格) 110dB (NARROW W
35dB (WIDE 400kHz) ●
●ハーモニクスプリア
●AM抑圧比 65dB ●
1.0dB (WIDE) 1.5dB (N